

取り組みを始めた2024年度から2年連続での取得
経済産業省「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」の認定を取得

認定日：2025年3月10日（月）

秋田キャッスルホテル（秋田県秋田市中通、代表取締役社長 岸本洋喜）は、2025年3月10日（月）に、経済産業省より優良な健康経営に取り組む法人として「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」に認定されましたのでお知らせいたします。



秋田キャッスルホテルでは、SDGs推進活動の重点課題の一つに「健康・福祉への貢献」を掲げており、健康経営を通じた従業員の活力向上や生産性の向上を目指しております。2022年12月に健康経営推進のための社内プロジェクトチームを発足。セミナーの実施や社内制度の見直しなどの取り組みを通し、従業員のヘルスリテラシー向上にも注力してまいりました。このたび取り組みを始めた2024年度から2年連続での認定となりました。

秋田キャッスルホテルはこれからも、健康経営に取り組むことで従業員が生き生きと活躍できる企業を目指すと共に、お客様へより良いサービス提供として還元できるよう努めてまいります。

■ 秋田キャッスルホテルの健康宣言

秋田キャッスルホテルは、秋田を代表するホテルであることを誇りに持ち、地域の皆様と共に成長する企業を目指しております。お客様にご満足いただくためには、スタッフの心身の健康が満足いくものでなければならないと考えます。健康づくり支援を積極的に行い、一人ひとりが感謝の心と誠実さを大切にし、笑顔絶やさずことなく活躍できる職場環境づくりに努めることを宣言します。

【秋田キャッスルホテル健康経営ウェブサイト】 <https://www.castle-hotel.jp/news/news-72737/>

■ 秋田キャッスルホテルの健康経営 取り組み一例

➢ 女性特有の健康課題を知るセミナーの開催

秋田大学医学部附属病院産婦人科の藤嶋明子先生を講師にお招きし、「女性特有の健康課題について」セミナーを開催。女性スタッフが多く活躍する職場の特性を鑑み、女性だけでなく男性の理解も深めてもらいたいという思いから全社員を対象に行いました。



▶ スウェーデン発祥のスポーツ「モルック」で運動機会の増進

社員が気軽に運動する機会を提供する試みとしてモルックを取り入れました。簡単なルールと社内の空いているスペースで手軽にできることもポイントのひとつ。「キャッスルモルック倶楽部」として月1~2回の活動を継続中です。2024年11月に秋田県で開催された日本大会にも有志メンバーが出場しました。頭と身体を使い、チームで会話を楽しむことでコミュニケーションの活性化を目指します。



▲社内での活動の様子。気軽に来てもらえるよう、1ゲームだけの参加などオープンな活動形態としている。第11回モルック日本大会 in 秋田では全国のチームと交流を図り、今後の活動へのモチベーション向上にもつながった。

■ 秋田キャッスルホテル 会社概要

1970年7月7日開業、2025年に開業55周年を迎えます。客室数150室、大小9の宴会場、料飲店舗5施設を有するシティホテル。医療施設エリア「メディカルモール」、ホテルオフィス、テナントショップなどを併設し、地域の活動拠点としてあらゆるシーンでご利用いただけます。

【会社名（商号）】株式会社秋田キャッスルホテル

【ホテル名称】秋田キャッスルホテル

【住所】秋田県秋田市中通一丁目3番5号

【資本金】1億円

【開業年月日】1970年7月7日

【代表取締役社長】岸本 洋喜

【従業員数】453人（2025年3月1日現在）

感謝と共に、その先へ。

55th
Anniversary

